

第 3 回八丈島再生可能エネルギー利用拡大検討委員会

平成26年1月23日

ワーキンググループ 4

事業効果の地元還元策／ 関連事業の創出

ワーキンググループ 4 事務局
(八丈町)

第4ワーキング（WG4）

（WG4）

第1回 6月 6日

第2回 6月28日

第3回 7月25日

第4回 7月29日

（アイデア募集等）

募集期間：5月1日～31日

選定：6月6日

資源エネ庁補助提案：7月5日

補助交付決定：9月13日

第4ワーキング検討メンバー

丸山委員(チーフ)、飯田委員、八丈町、東京都、商工会、産業育成会、中之郷地域代表者

その他専門分野に関し関係委員からヒアリング

検討事項 及び 取組内容

○地元との情報共有及びニーズの把握
（住民説明会・アイデア募集）

○先行実施可能な地熱の利用拡大のモデル事業の検討など

I. 検討事項 及び 取組内容

1. 住民や事業者等との情報共有及びニーズ把握の機会として、住民説明会を開催

■ 第1回住民説明会(3月15日開催)

- | | |
|------|--|
| 説明項目 | <ul style="list-style-type: none">●「地熱」について(DVDによる概要紹介)●八丈島の再生可能エネルギー利用拡大に係る検討状況について●八丈町における検討状況について |
|------|--|

- | | |
|---------|---|
| 主な質問・意見 | <ul style="list-style-type: none">○検討委員に地元住民が入っていない。○まずはやるということで話が進んでいるようだが、3倍になったら臭気も3倍になるのでは。○リスクもきちんと考えてほしい。○エネルギーの地産地消は島にとって大チャンス。進めていただきたい。 |
|---------|---|

■第2回住民説明会(6月27日開催)

説明項目	<ul style="list-style-type: none">●第2回八丈島再生可能エネルギー利用拡大検討委員会について●地熱発電所の臭気対策に関する検討状況について●地熱発電拡大による事業効果の地元還元策・関連事業の創出の検討について
主な質問・意見	<ul style="list-style-type: none">○現地地熱発電所の臭いが一番の問題で、悩み続けている。○周辺の農業ハウスをやっているが、すぐに錆びてしまう。○メリットだけでなくデメリットもきちんと話してもらわないと安心できない。○風景が壊れることのないようやってほしい。

■第3回住民説明会(10月28日開催)

説明項目	<ul style="list-style-type: none">●前回住民説明会での意見・質問について (現在の地熱発電所における臭気の状態について)●八丈島における再生可能エネルギー利用拡大検討の状況●地熱拡大検討にともなう臭気対策、決め事について●お知らせ(地熱理解促進関連事業について)
主な意見	<ul style="list-style-type: none">○臭気の指数が条例の基準値をオーバーしているが、罰則はないのか。○臭いのもととは特定できているのか。○臭気測定の方法や日数は決まっているのか。○内地からエネルギーが途絶えたとしても発電できる点から賛成できる。○地元がどう関われるかを詳しく知りたい。○地域の条例でやめることも進めることもできると聞いて嬉しく思った。

2. 地熱利用拡大に関わるアイデア募集（八丈町 企画財政課）

八丈島地熱発電利用拡大に関わる地域活性化事業のアイデア募集

平成25年5月1日
八丈町 企画財政課

【募集の趣旨と目的】

現在、八丈町では東京都環境局と連携して、八丈島において地熱発電等の再生可能エネルギーの利用を大幅に拡大するため、モデル・プロジェクト実施の検討を行っています。
モデル・プロジェクト実施の検討については、地元関係者、学識経験者等からなる「八丈島再生可能エネルギー利用拡大検討委員会」を設置し、地域の様々な課題を解決していくことを前提に検討を行っています。
これにより、自然エネルギーを最大限活用して島のエネルギー自給率を高める全国的なモデルを創出していくことを目指し、関連する産業の振興・創出を図り、地域活性化事業を通じて地元への利益還元がなされる方策も検討します。
また、発電した電力の活用のみだけでなく、発電過程で得られた熱を利用した事業や、島内産業の振興・創出を行う方策についても同時に検討を進めていきます。

そこで八丈町では、地熱のエネルギーの活用方策や地域活性化の方策を、島民の皆様自身でお考えいただき、提案していただく機会として、「地熱発電利用拡大に関わる地域活性化事業のアイデア募集」を行います。
応募いただいた内容の中から特に優れたものに関しては、八丈町と東京都環境局とが連携して検討しているモデル・プロジェクトの検討項目に入れていくことや、資源エネルギー庁が公募予定の平成25年度地熱発電理解促進関連事業支援補助金※1への応募も検討します。

※1：資源エネルギー庁にて平成25年度予算化している補助金であり、まだ補助内容について詳細内容は決まっていません。

<参考HP>

[八丈島における地熱発電の大幅拡大に向けて検討を開始\(東京都環境局・八丈町\)](#)
[地熱開発理解促進関連事業支援補助金\(資源エネルギー庁\)](#)

【提案の対象となるアイデア】

- ①地熱発電に対する住民の皆様の理解を深めるための取り組み
例：地熱発電の理解に関する勉強会、ワークショップの開催、地熱発電の先進地事例の視察会
- ②上記に寄与する地熱(地熱水・温泉熱等)を活用したモデル事業
例：地熱(地熱水・温泉熱等)を利用した農業用ハウスによる温室栽培、養殖場整備、食品加工等

※平成25年度中に完了する事業に限ります。

【応募条件】

- ・八丈町内に住所を有し、地熱開発の理解の促進のための事業を実施する団体等(組合、法人等)
- ・本提案に沿って、今後予定される平成25年度地熱発電理解促進関連事業支援補助金申請を予定するものであること
- ・八丈町と東京都環境局とが連携して検討している「地熱発電等の再生可能エネルギーの利用を大幅に拡大するためのモデル・プロジェクト」と「八丈島再生可能エネルギー利用拡大検討委員会」にご協力いただけること

- 地熱発電利用拡大のアイデアを一般公募
- ・実施期間：H25年5月1日～5月31日

■募集結果

- ・8団体(個人)からの様々なアイデア企画が応募

■審査委員会

- ・町・都の協力のもと、理解促進に資すると判断されたアイデア企画を審査。審査を通過した企画は資源エネルギー庁「平成25年度地熱理解促進関連事業補助金」に申請。

〈審査員〉

- ・八丈町 企画財政課
- ・東京都環境局都市エネルギー一部再エネ推進課
- ・東京大学 飯田誠氏(拡大検討委員会 委員長)
- ・名古屋大学 丸山康司氏(拡大検討委員会 委員)
- ・立教大学 見山謙一郎氏(拡大検討委員会 委員)

3. 地元還元策 関連事業の整理

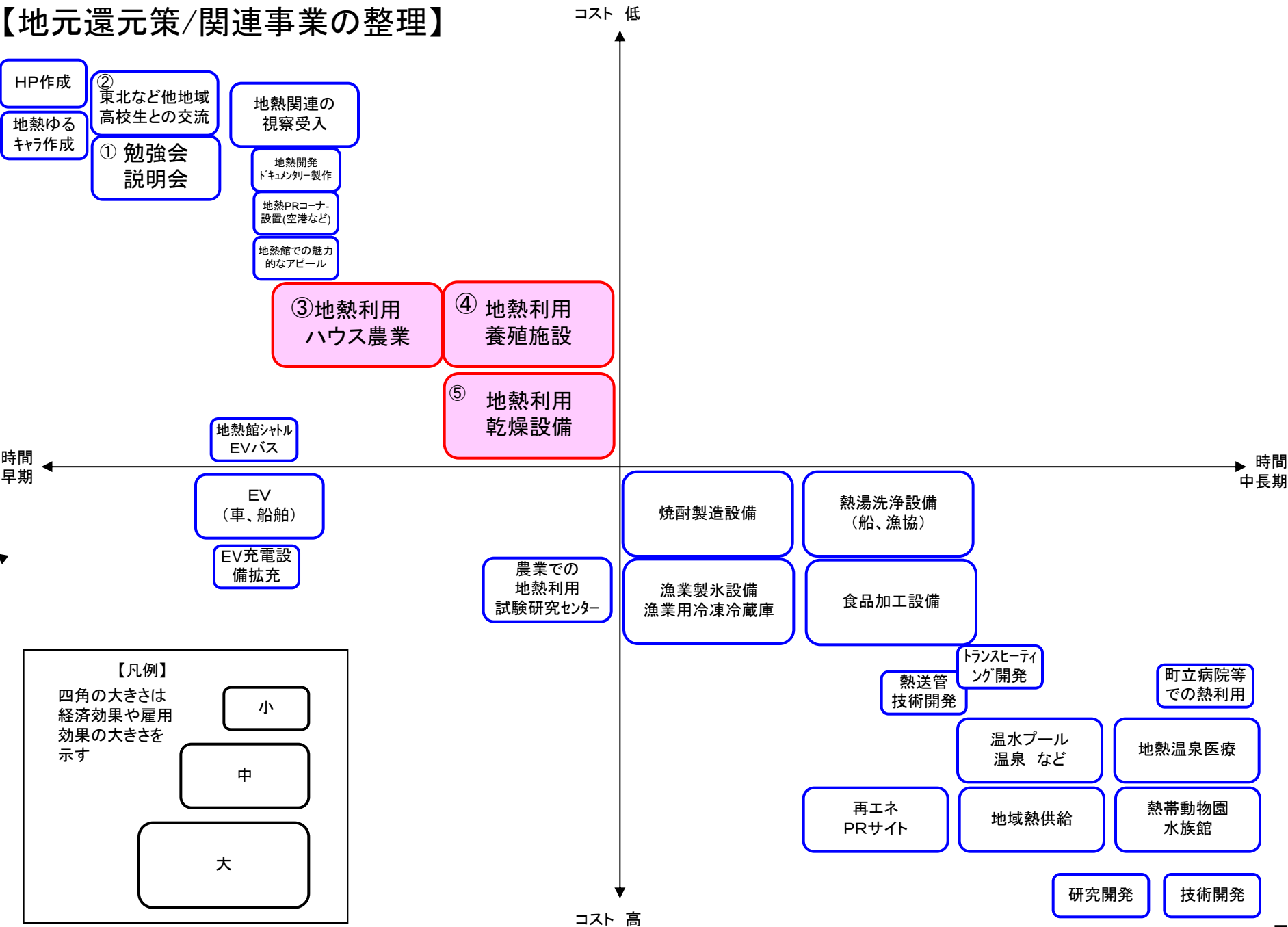
○住民アンケート（平成25年1月～2月実施）

○住民説明会（平成25年3月、6月、10月実施）

○アイデア募集（平成25年5月実施）

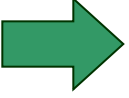
から提起されたアイデアを整理

【地元還元策/関連事業の整理】

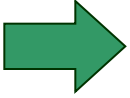


Ⅱ．引き続き検討が必要な課題

○住民/事業者との一層の情報共有

 住民説明会、地熱理解促進事業による勉強会と連携してきめ細かく情報を共有。

○地元ニーズや実現性を踏まえた還元策、地元での取組の精査

-  ● 地熱理解促進事業の成果を活用の上、モデル事業具体化に向けて検討を推進。
- 実現性やコスト等を踏まえて、観光など地熱を活かした地域産業振興策の具体化を検討。

○事業公募条件への反映の検討

 実現可能性調査(FS)による事業収支の精査や事業者等へのヒアリングも踏まえ検討。